

Polink-2 HRP Plus 免疫組織化学用 ブロード-DAB 検出システム

(2ステップ ポリマーHRP マウス、ウサギ抗体用 検出システム)

超高感度・高特異的 ポリマー検出システム

研究用

保存: 4-8°C

- 品番 D41-110 110 ml (バルクサイズ DAB は別売)
 D41-15 15 ml (150 スライド用 DAB 添付)
 D41-6 6 ml (50 スライド用 DAB 添付)

使用目的

Polink-2 Plus HRP ブロード(マウス、ウサギ用) 検出キットは第3世代のポリマー検出システムです。マウス及びウサギ抗体に特異的な増強剤によりポリマーと酵素の結合反応を促進し、免疫組織化学染色における高い感度と特異性を得ることができます。保管してあった標本や抗体が反応しにくいサンプルで一定の免疫染色シグナルを生成します。Polink-2 Plus 検出システムは大変高感度なため、一次抗体の使用量を減らすことも可能です。このキットはピオチンフリーのシステムですので、内因性のピオチンに起因する非特異的な染色シグナルの心配がありません。このシステムは凍結切片、パラフィン包埋切片、新鮮なリンパ球、固定した培養細胞などで使用できます。このキットはマニュアル操作での染色に利用できますが、自動染色機でも使用できます。

染色の条件はご自身で最適化する必要があります。

Polink-2 Plus HRP 検出キットシリーズには、広域スペクトル用(マウス、ウサギ一次抗体用)、マウス、ウサギ、ヒツジおよびラット一次抗体用をご用意しております。詳細は関連製品の項をご覧ください

キット構成:

品番.	品名	試薬 1: マウス・ウサギ抗体増強剤 (Ready-to-use)	試薬 2: マウス・ウサギ用ポリマーHRP (Ready-to-use)	試薬 3A, 3B: 3A: DAB 基質 (Ready-to-use) 3B: 濃縮 DAB 色素
D41-110	Polink-2 Plus HRP ブロード検出バルクキット	110ml	110ml	キットには含まれません(別売)
D41-15	Polink-2 Plus HRP ブロード検出(15ml)キット	15ml	15ml	30ml(3A)、2ml(3B)
D41-6	Polink-2 Plus HRP ブロード検出(6ml)キット	6ml	6ml	12ml(3A)、1.2ml(3B)

推奨プロトコール:

1. 固定: 染色の質を高めるため、また再現性の高い結果を得るため、適切に固定されスライド上に接着した組織をご用意ください
2. 組織はスライドから脱離しないようにしっかりと接着してください
3. パラフィン包埋切片はキシレン等でパラフィンを除き、エタノールで段階的に再水和してください
4. 細胞塗抹標本は再現性の良い結果を得るために、できる限り単層となるように作成してください
5. 一次抗体の適切なインキュベーション時間や希釈はご自身で決める必要があります
6. 正確な結果の解釈のためにできる限り3つのコントロールをご用意ください(ポジティブコントロール、試薬コントロール(抗体のアイソタイプコントロール試薬でスライドを処理したもの)、ネガティブコントロール)
7. ここからの染色ステップでは標本や組織が乾燥しないようにしてください

試薬	染色操作	インキュベーション時間(分)
1. ペルオキシダーゼ阻害試薬 (ご用意ください)	a. ペルオキシダーゼ阻害試薬(Ready-to-use 3% H ₂ O ₂ solution)にてスライドを10分間インキュベーションする b. 蒸留水にてスライドをすすぐ	10
2. 抗原の賦活化	a. 一次抗体によっては反応する前に過熱によるエピトープの賦活化を要する場合があります。使用する一次抗体の説明書の指示に従ってください。 b. PBSで2分、3回洗浄する。	
3. ブロッキング試薬: (ご用意ください)	抗体反応前にブロッキングを行う(任意)。一次抗体を2-10%のヒツジ血清を含むバッファで希釈することによりこの操作を省くことが可能	
4. 一次抗体 (ご用意ください)	a. 2滴(約100ul)または組織全体に行きわたるのに充分な量の一次抗体を滴下し、保湿しながら30-60分間インキュベーションする	30-60

	b. PBSで2分、3回洗浄する。	
5. マウス・ウサギ抗体増強剤 (試薬1) (Ready-to-use).	a. 2滴(約100ul)または組織全体に行きわたるのに十分な量のマウス・ウサギ抗体増強剤 (試薬1) を滴下し、保湿しながら10分間インキュベーションする。	10
	b. PBSで2分、3回洗浄する。	
6. マウス・ウサギ抗体用 ポリマーHRP (試薬2) (Ready-to-use)	a. 2滴(約100ul)または組織全体に行きわたるのに十分な量のマウス・ウサギ抗体用 ポリマーHRP (試薬2) を滴下し、保湿しながら10分間インキュベーションする	10
	b. PBSで2分、3回洗浄する。	
7. 発色剤 試薬 3A: DAB 基質 試薬 3B: DAB 色素	a. 1滴または2滴(高感度、強いコントラストを得たい場合)の試薬 3B を1mlの試薬3Aに加え、良く攪拌する (混合液は遮光して5時間以内に使用してください) b. 2滴(約100ul)または組織全体に行きわたるのに十分な量の試薬3A,B混合液を滴下し、5分間インキュベーションする c. 水道水で1-2 分間流す	5
8. ヘマトキシリン (ご用意ください)	a. Counterstain with 2滴(約100ul)または組織全体に行きわたるのに十分な量のヘマトキシリンで対比染色する。15-20 秒間 b. 水道水で1-2 分間流す c.青色を呈するまで(30-60秒) スライドをPBSに浸す d. 蒸留水または水道水で十分に洗浄する	15-20 (秒)
9. 封入剤: (ご用意ください)	封入剤の説明書を参照ください 推奨製品: 1. GB-Mount: 品番 E01-15 (15ml), AEC, AP-Red, AP-blue 用 2. O-Mount: 品番 E02-15 (15ml), DAB 用 3. Simpo-Mount: 品番 E03-15 (15ml), または E03-100 (100ml), ユニバーサル恒久封入剤 カバースリップの有無にかかわらずご使用いただけます。	封入剤の説明書を参照

プロトコールにおける注意点:

1. 固定、組織スライドの厚さ、一次抗体の希釈や反応時間により結果に顕著な違いが生じます。結果を解釈する際に最適な条件についてはご自身で決定する必要があります。
2. ブロッキングは、一次抗体を 2-10%のヒツジ血清を含むバッファーで希釈することによりこの操作を省くことができます。

関連製品:

品名	品番	包装	品名	品番	包装
Polink-2 Plus HRP Mouse bulk kit (without chromogen)	D37-110	110ml	Polink-2 Plus HRP Rat-NM (No cross react to mouse) Bulk kit (without chromogen)	D46-110	110ml
Polink-2 Plus HRP Mouse DAB kit	D37-15 D37-6	15ml 6ml	Polink-2 Plus HRP Rat-NM (No cross react to mouse) DAB kit	D46-15 D46-6	15ml 6ml
Polink-2 Plus HRP Goat kit Bulk Kit (without chromogen)	D43-110	110ml	Polink-2 Plus HRP Mouse-NR (No cross react to Rat) Bulk kit (without chromogen)	D58-110	110ml
Polink-2 Plus HRP Goat DAB kit	D43-15 D43-6	15ml 6ml	Polink-2 Plus HRP Mouse-NR (No cross react to Rat) DAB kit	D58-15 D58-6	15ml 6ml
Polink-2 Plus HRP Rabbit Bulk Kit (Without chromogen)	D39-110	110ml	Polink-2 Plus HRP Broad bulk kit (without chromogen)	D41-110	110ml
Polink-2 Plus HRP Rabbit DAB Kit	D39-15 D39-6	15ml 6ml	Polink-2 Plus HRP Broad DAB kit (without chromogen)	D41-15 D41-6	15ml 6ml

注意: 試薬は人体に影響を及ぼすものが含まれている可能性があります。ご使用に際してはメガネや手袋の着用など十分に注意してお取り扱いください。

このキットは研究用です。診断目的にはお使いになれません。